

< 参考資料 >

「原子炉格納容器内部調査技術の開発」  
ペDESTAL外側\_1階グレーチング上調査（B1調査）  
の現地実証試験の実施について  
（2015年4月15日速報）

2015年4月16日  
東京電力株式会社



IRID

---

本資料の内容においては、技術研究組合国際廃炉研究開発機構(IRID)の成果を活用しております。

# 1. 調査範囲

目的: 1号機について, X-100Bペネより調査装置を投入し, 『PCV内の1階グレーチング上』の情報取得を目的とした調査を実施する。

→ : アクセスルート (反時計回りルート)  
 → : アクセスルート (時計回りルート)

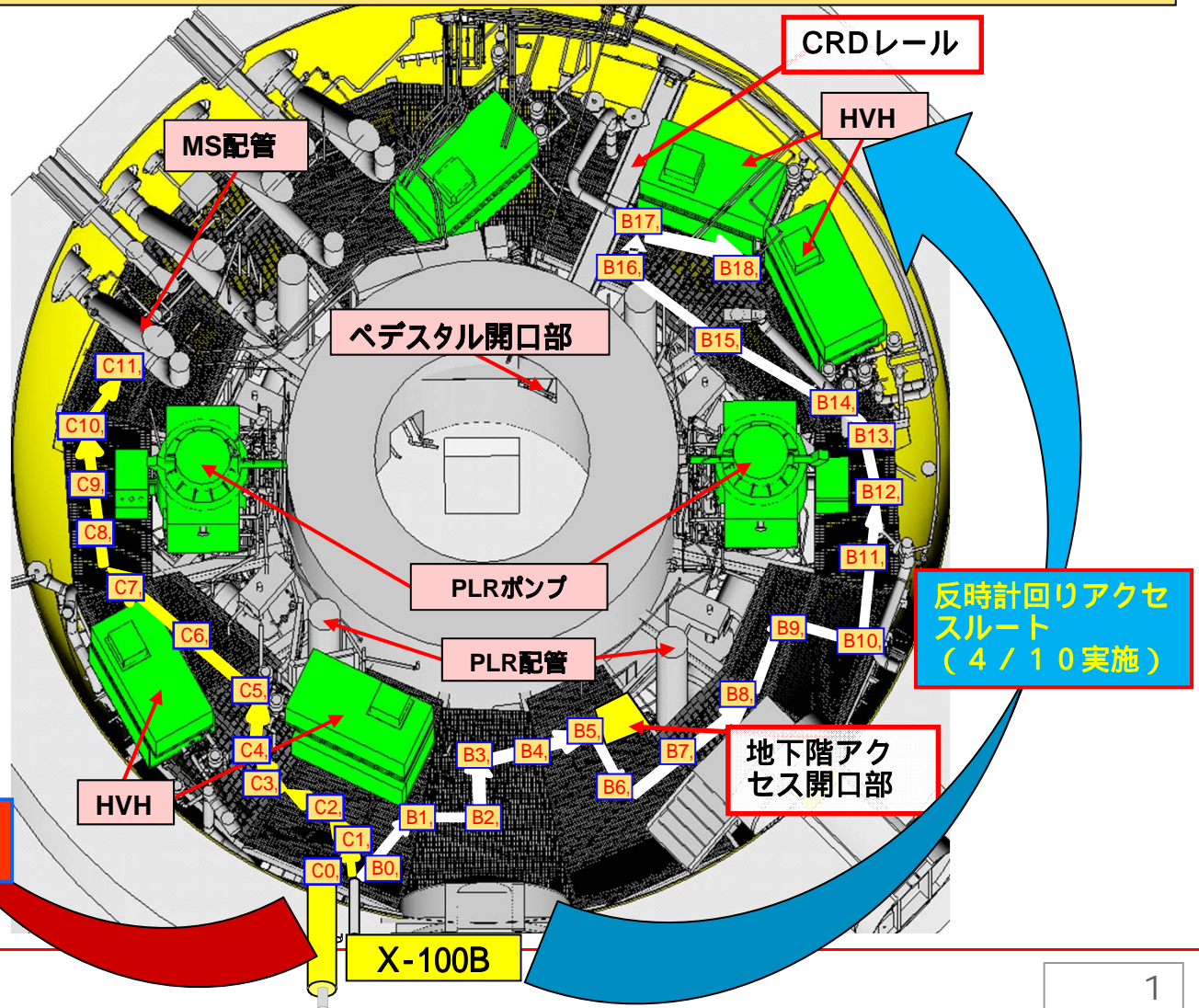
B0, ~ B18, 反時計回りルート  
 C0, ~ C11, 時計回りルート

アクセスポイント (計画)

調査装置



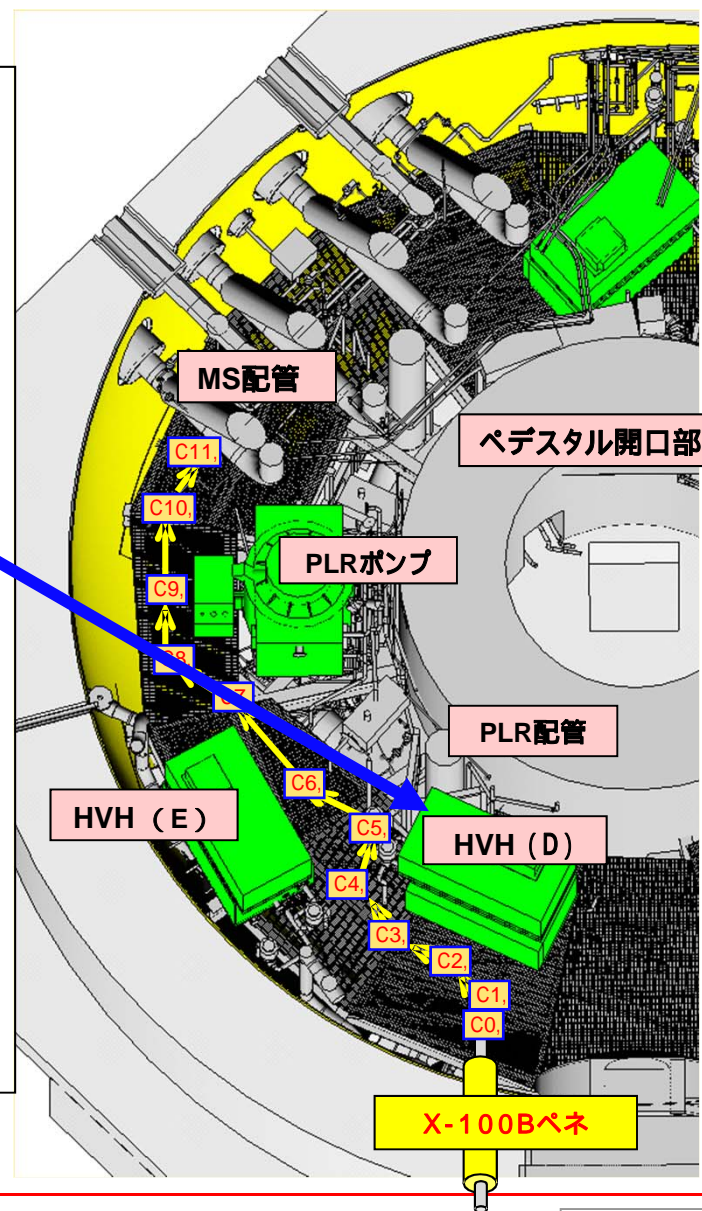
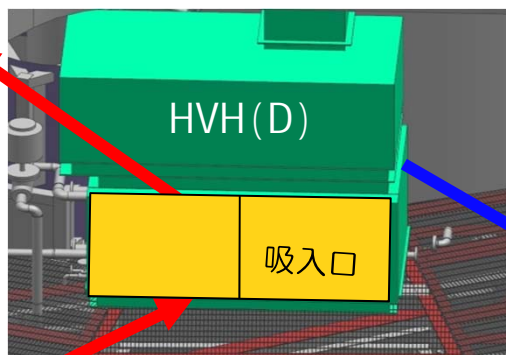
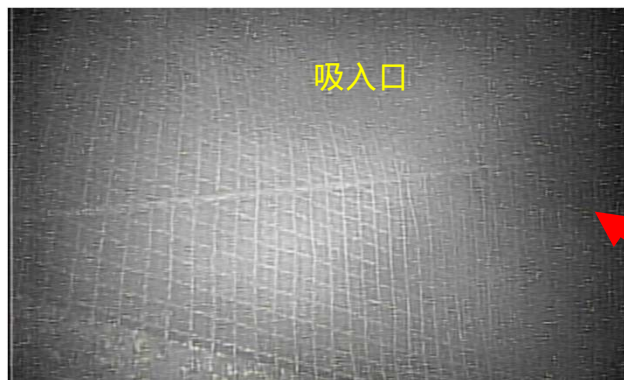
時計回りアクセスルート  
 (4 / 15 開始)



反時計回りアクセスルート  
 (4 / 10 実施)

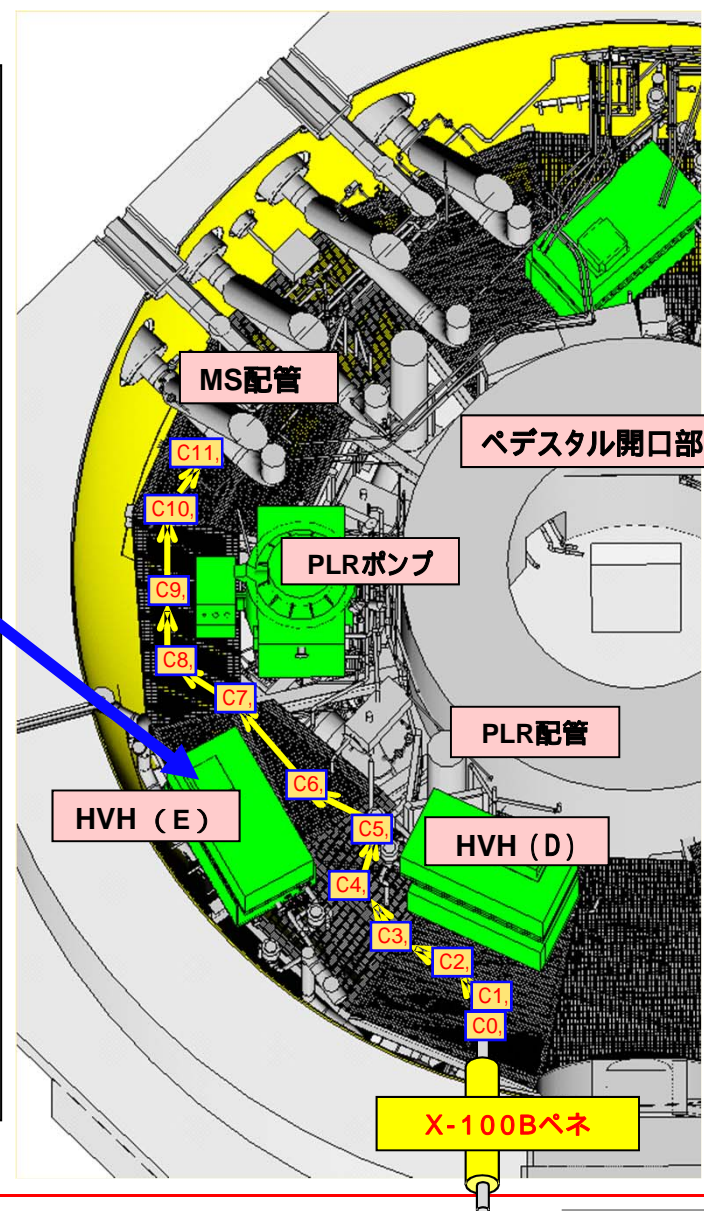
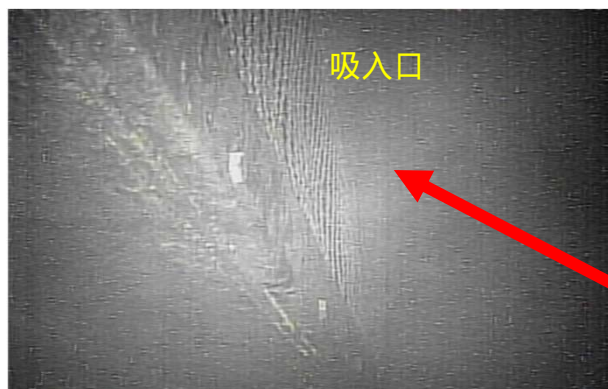
## 2-1 . 時計周りルート映像トピックス (HVH(D))

C2 HVH(D)に大きな損傷がないことを確認。



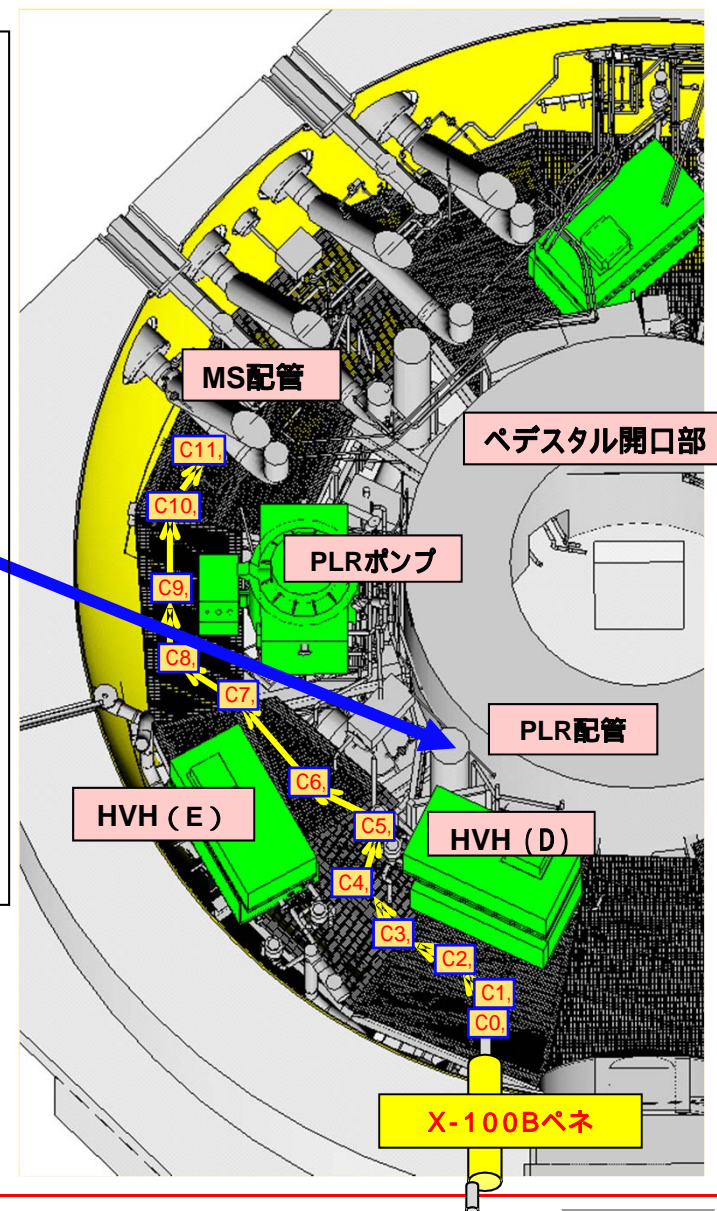
## 2-2 . 時計周りルート映像トピックス (HVH(E))

**C6** HVH(E)に大きな損傷がないことを確認。



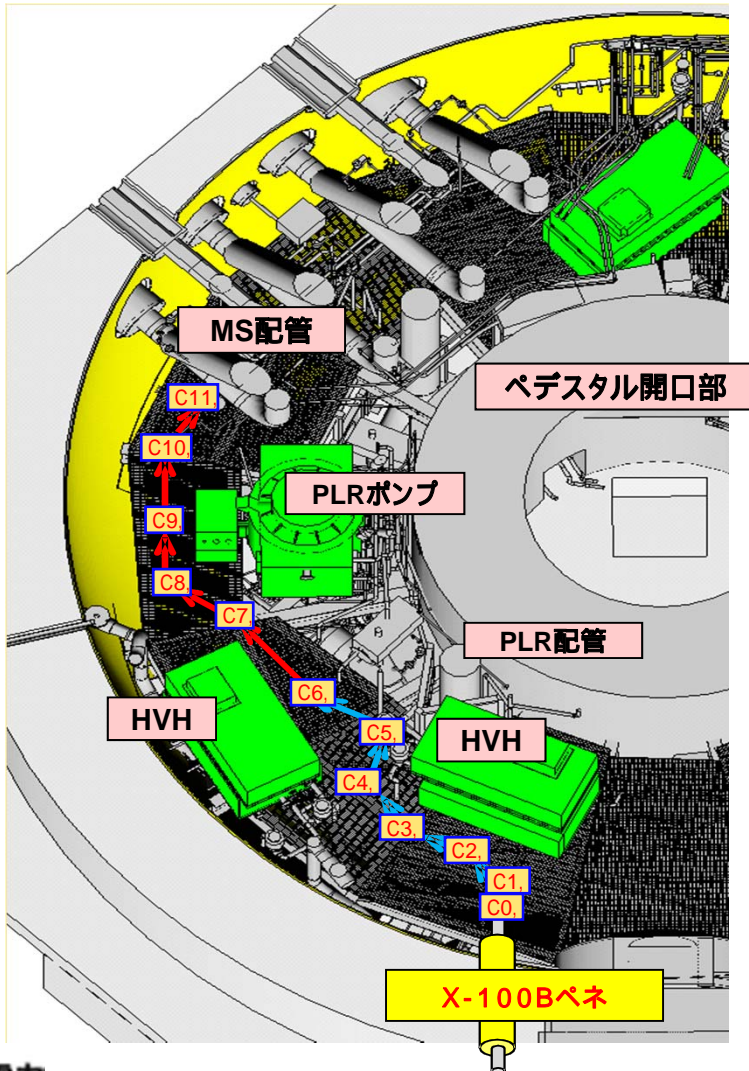
## 2-3 . 時計周りルート映像トピックス ( P L R 配管 )

C5



### 3. 時計周りルート調査結果：4月15日分（温度・線量率）

■以下のポイントで温度・線量率の測定を実施した。



	線量率 (Sv/h)	温度 ( )
C 2	6.7	19.6
C 5	8.3	19.5
C 6	7.7	19.4

← : H27.4.15の調査実績

← : H27.4.16以降の調査予定